

## 平成 27 年度第 2 回理事会議事録

- 1 開催日時 平成 27 年 6 月 30 日（火） 午後 2 時 54 分
- 2 場 所 岡崎市役所 分館 1 階 102 号室
- 3 現在の理事数 6 名
- 4 出席理事及び監事  
(理事) 6 名  
澤博史、横山泰宏、蜂須賀俊光、松崎出、鈴木剛英、加藤基  
(監事) 2 名  
川澄佳充、柴田匡司
- 5 欠席理事及び監事 なし
- 6 事務局 事務局長、総務係長、物資係長
- 7 議事の進行及び定足数の確認
  - (1) 定足数の確認について  
事務局より定款第 42 条の規定により定足数を満たしているので、本会が成立していることを告げた。
  - (2) 議事の進行について  
定款第 41 条の規定により、理事長が議長となるが第 1 号議案で代表理事の選任を行うため、理事の中より議長を選出し、理事 澤博史が議長となり議事を進行した。
- 8 議決事項
  - 第 1 号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会代表理事の選任について
  - 第 2 号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会業務執行理事（副理事長及び常務理事）の選任について
  - 第 3 号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会情報公開規程の一部改正について
- 9 議事の経過の概要及び議案別議決の結果
  - (1) 議案審議
    - ア 第 1 号議案 公益財団法人岡崎市学校給食協会代表理事の選任について  
議長から第 1 号議案について説明を求められ、定款第 29 条第 2 項の規定に基づき、代表理事を選任する旨を事務局が説明した。議長より立候補若しくは推薦を理事に諮り、蜂須賀理事より澤理事を推薦する発言があった。事務局より澤理事について経歴を説明し、理事より質疑はなく、議長は第 1 号議案について理事に賛否を求めたところ、全会一致の議決を経て選任された。  
(代表理事) 澤博史
    - イ 公益財団法人岡崎市学校給食協会業務執行理事（副理事長及び常務理事）の選任につ

いて

議長から第2号議案について説明を求められ、定款第29条第2項の規定に基づき、業務執行理事である副理事長及び常務理事を選任する旨を事務局が説明した。議長より、事務局に腹案を求められ、事務局は副理事長に横山理事、常務理事に蜂須賀理事を選任したい旨を経歴と合わせて説明をした。理事より質疑はなく、議長は第2号議案について理事に賛否を求めたところ、全会一致の議決を経て選任された。

(副理事長) 横山泰宏

(常務理事) 蜂須賀俊光

ウ 公益財団法人岡崎市学校給食協会情報公開規程の一部改正について

議長から第3号議案について説明を求められ、公益法人会計基準に基づき情報公開の対象文書の見直し及び理事会、評議員会の議事録要旨を一般の閲覧に供するため規程の一部を改正する旨を事務局が説明した。理事より質疑はなく、議長は第3号議案について理事に賛否を求めたところ、全会一致の議決を経て承認された。

## 10 報告事項

### (1) 職務の執行状況について

常務理事より、平成27年度業務執行状況及び食育推進事業について報告を行った。

松崎理事より、食育事業について、他市の状況を考慮しているということだが、他市でどんな事業を行っており、公益財団法人岡崎市学校給食協会では参考にして実施できる事業はあるかと問われ、事務局より、春日井市では「給食レストラン」と題してレシピを提供し給食の販売を行い、一般市民に広く給食の啓発を行っている。また尾張旭市では「就学前学校給食センター見学会」を開催し、保育園の年長園児を対象に学校給食センターの見学会を行っている状況を説明した。公益財団法人岡崎市学校給食協会では協会内で組織する食育推進委員会において事業内容及び新規事業を検討しており、今年度は新規事業の一例として「学校給食献立提供事業」で市役所2階レストランを運営している岡崎パブリックサービスと協働して実施できるよう進めている。尾張旭市で実施している「就学前学校給食センター見学会」についても実施できるよう前向きに検討している旨を答えた。

川澄監事より、岡崎産の野菜はどの程度使用しているかを問われ、事務局より青果物の産地割合であるが平成26年度の岡崎産は3.9%、生産者が年々減っていることもあり、前年度より2%減少している。岡崎産がなければ、愛知産で納入していただくよう業者へ依頼しており、岡崎産を含む愛知産の割合は43.4%と前年度より4%程伸びている。本年度より見積規格で「岡崎産」または「愛知産」で産地指定しており、他県産より優先して地場産を取り入れることにより、地場産の比率が上がるかと考えていると答えた。

以上をもって、議長は閉会を宣した。

閉会 午後2時10分